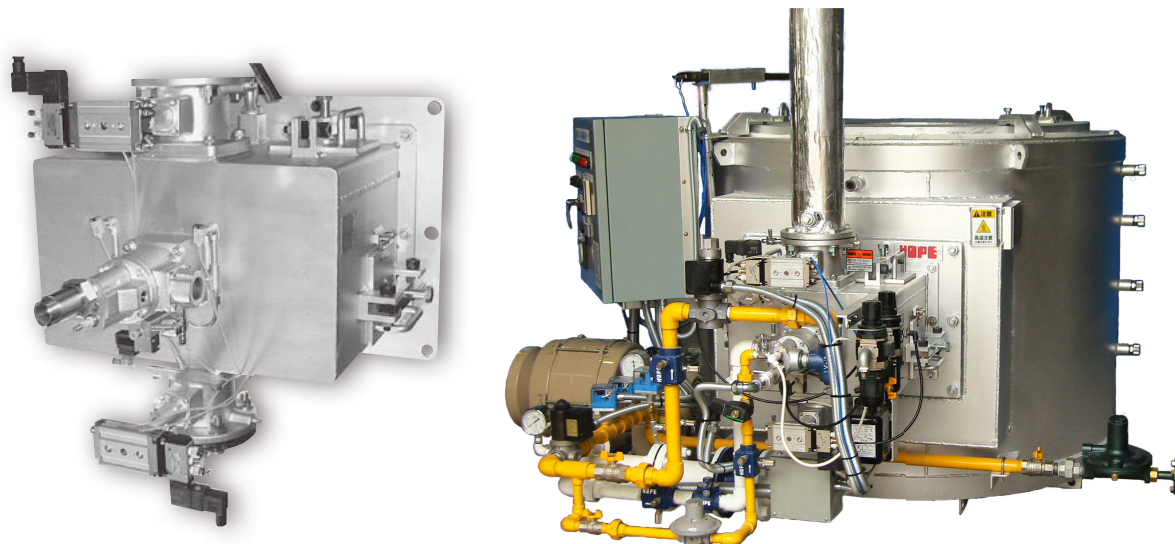


CRU

クルーシブルセルフリジェネガスバーナ



概要

バーナ1台で「燃焼」と「蓄熱」を同時に行う坩堝バーナです。
バーナ内の蓄熱室で排熱を回収して、直接予熱空気として燃焼に利用するため排気損失が大幅に低減します。

また、従来のセルフリジェネバーナは給気側・排気側それぞれにブロアが必要でしたが
CRUは給気側ブロア1台のみで運転することが可能です。

設備をコンパクトで安価にまとめることができ、るつぼ炉と同じような炉(ピット炉・ベル炉等)にも
採用が可能です。

仕様

型式 Type	燃焼容量 kW (× 10 ³ kcal/h)	パイロット 燃焼容量 kW (× 10 ³ kcal/h)	燃焼空気流量 (m ³ /h(nor.))	パイロット 空気流量 (m ³ /h(nor.))	流導エアー流量 (m ³ /h(nor.))	セラミックボール 質量 (kg)	セラミックボール サイズ (inch)
CRU-10	100 (86)	7 (6)	200	7.3	2.7	50	1/2
CRU-20	180 (155)		320		5.0	90	

型式 Type	接続口径					
	燃焼空気 (JIS5K)	パイロット空気 (Rc)	メインガス (Rc)	パイロットガス (Rc)	Exh. (JIS5K)	Assist Air (Rc)
CRU-10	80A	1	1	3/8	80A	1/8
CRU-20	100A				100A	1/4

- 燃料 : 各種燃料ガス
- 基準圧 : Gas 10kPa ・ Air 4kPa (CRU-10) / 5kPa (CRU-20)
- 炎監視方式 : 紫外線光電管方式

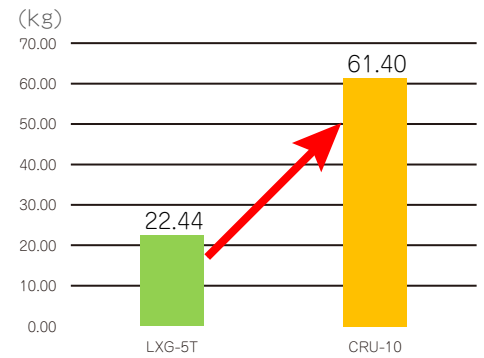
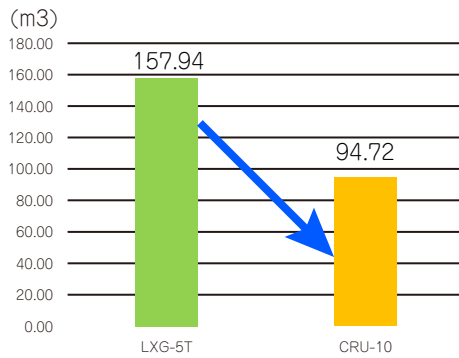
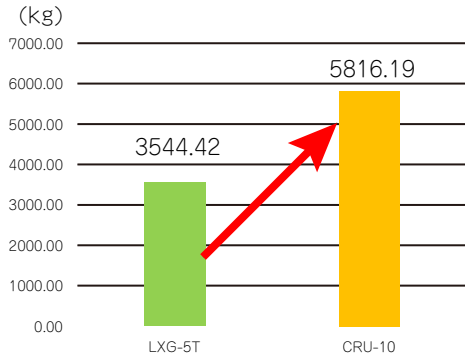
株式会社 **横井機械工作所**

本社・工場 名古屋市守山区中志段味大洞口2720-1
TEL(052)736-0773 FAX(052)736-0258

特長1 高い省エネ性能

[ガス使用量比較]

LXG-5 ガスバーナ(280℃ 予熱空気使用時) / CRU-10 セルフリジェネバーナ
A社 2006年10月25日~11月20日(稼働19日間) 使用データ



アルミ処理量 **64%UP**

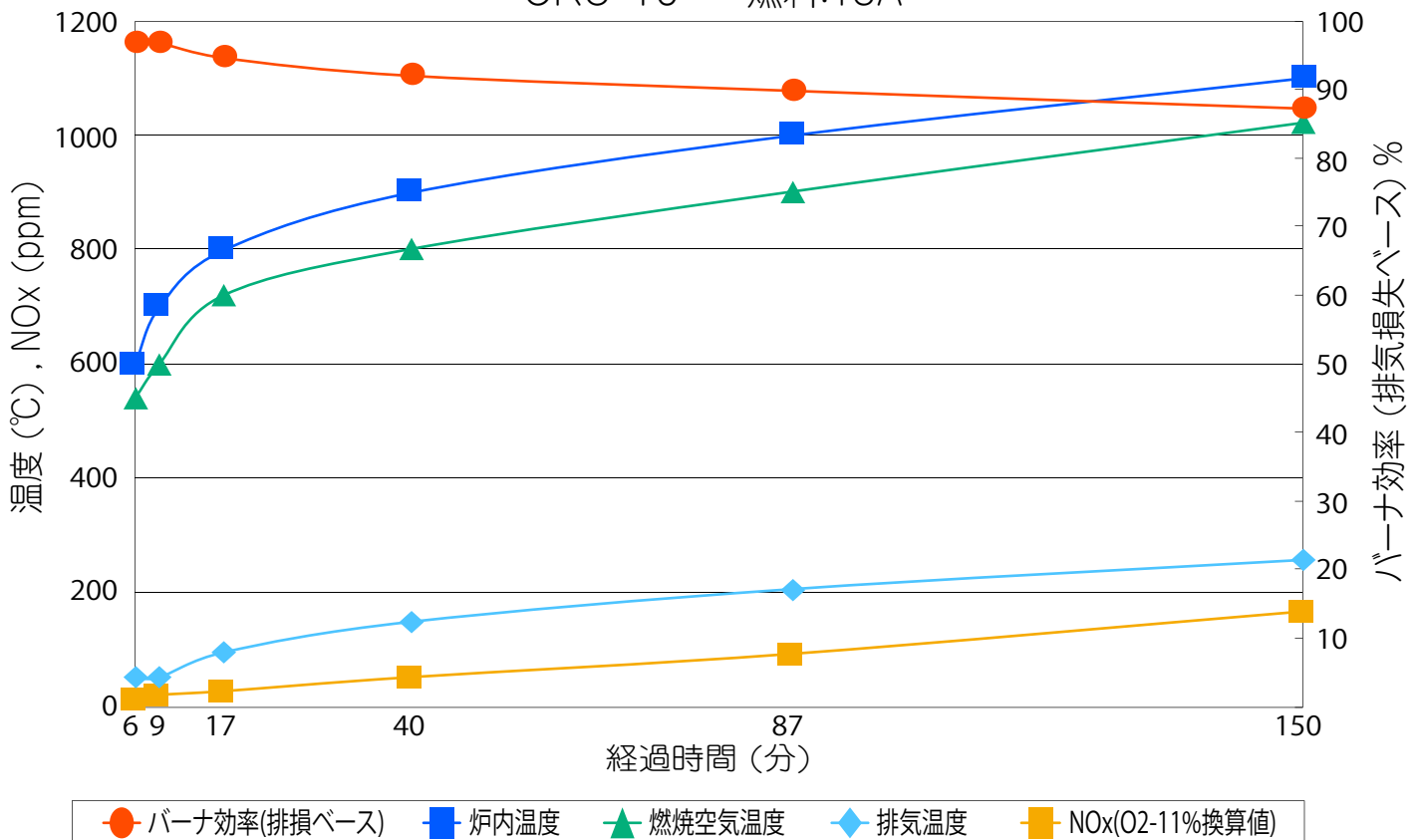
ガス使用量 **40%削減**

ガス1m³あたりの処理量 **2.7倍**

- LXG-5T (280℃ 予熱空気使用)
- CRU-10 リジェネバーナ
- ガス種：LPG (低発熱量=28,000kcal/Nm³)

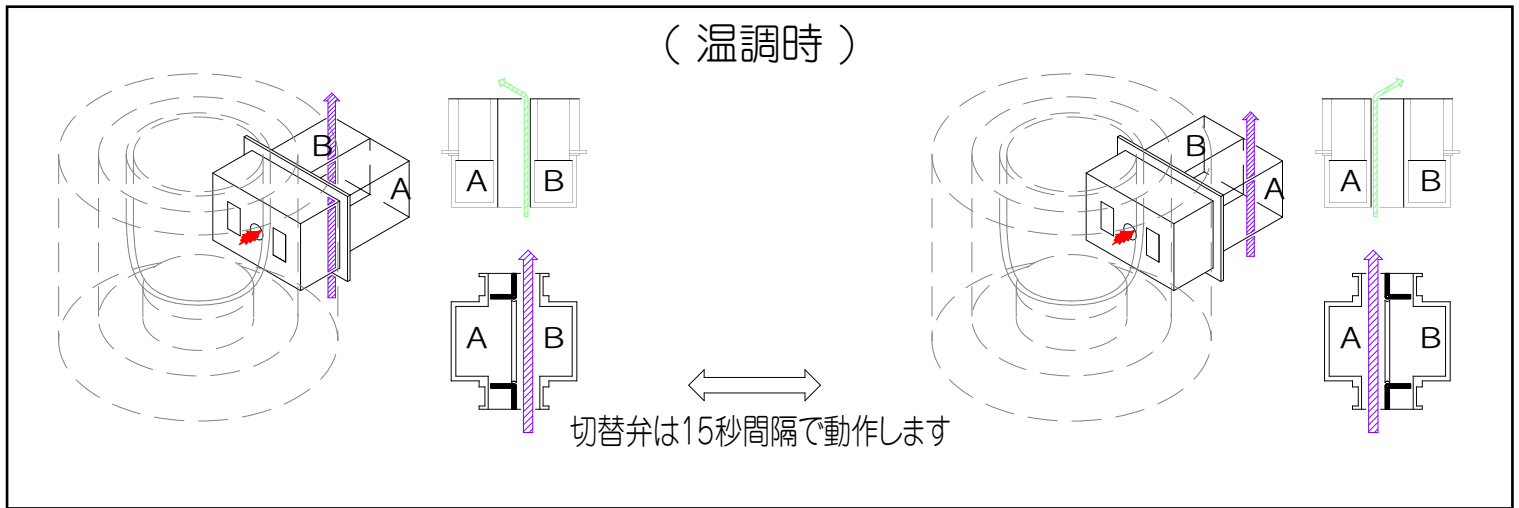
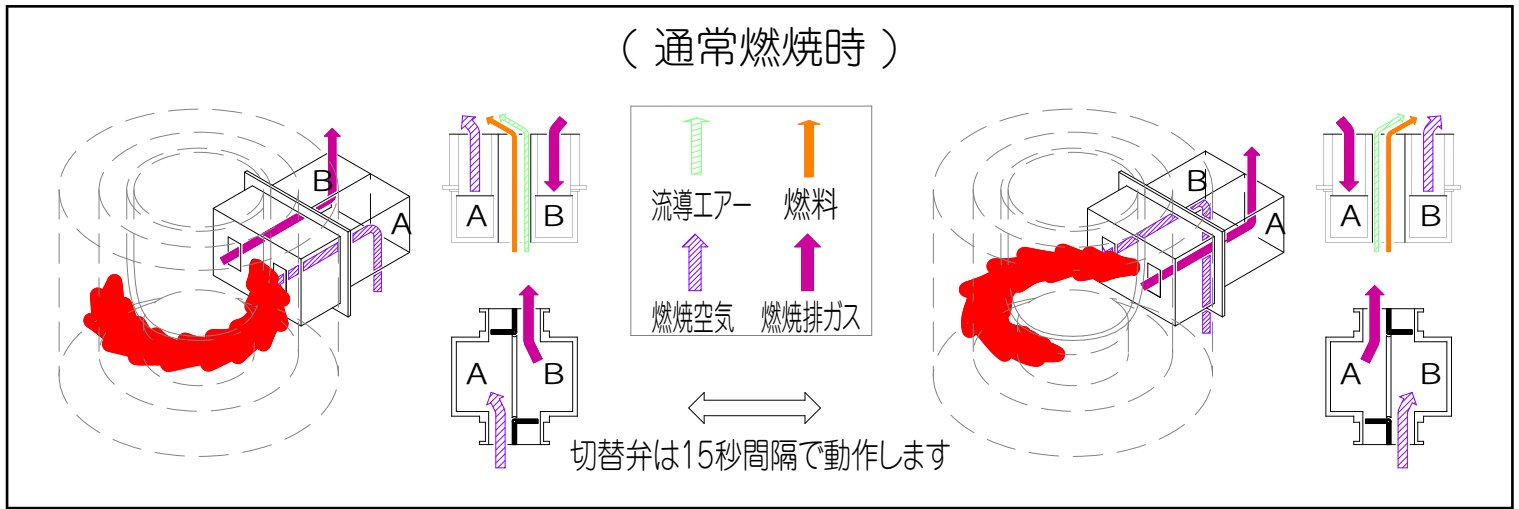
[温度と排ガス特性]

CRU-10 燃料:13A



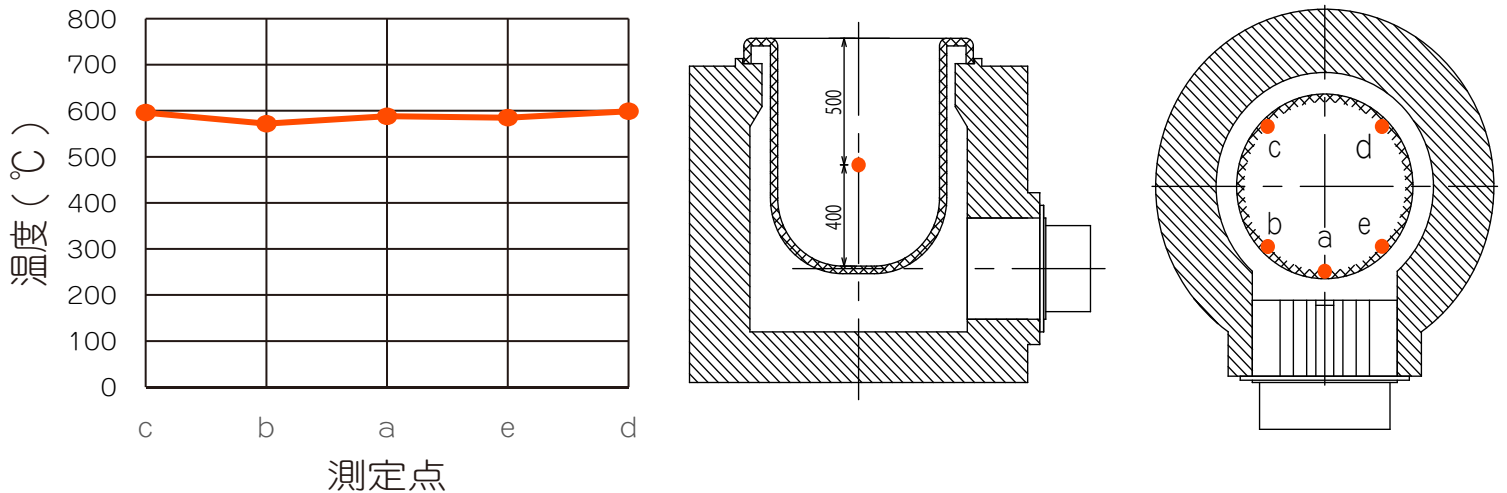
特長2 交互に切り替わる旋回火炎がローカルヒートを防ぎ、温度分布の差が少なくなります

[CRUバーナーシステムについて]



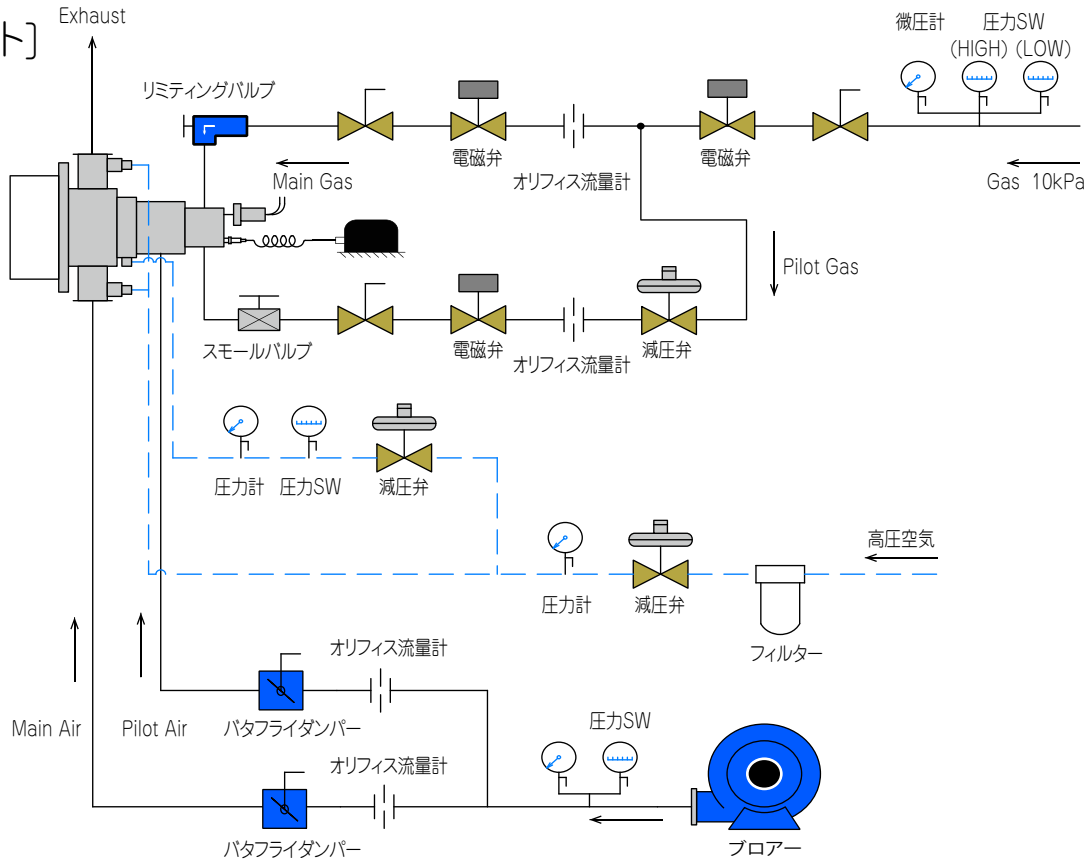
[坩堝温度分布]

(炉内温度1000℃、坩堝内:空)

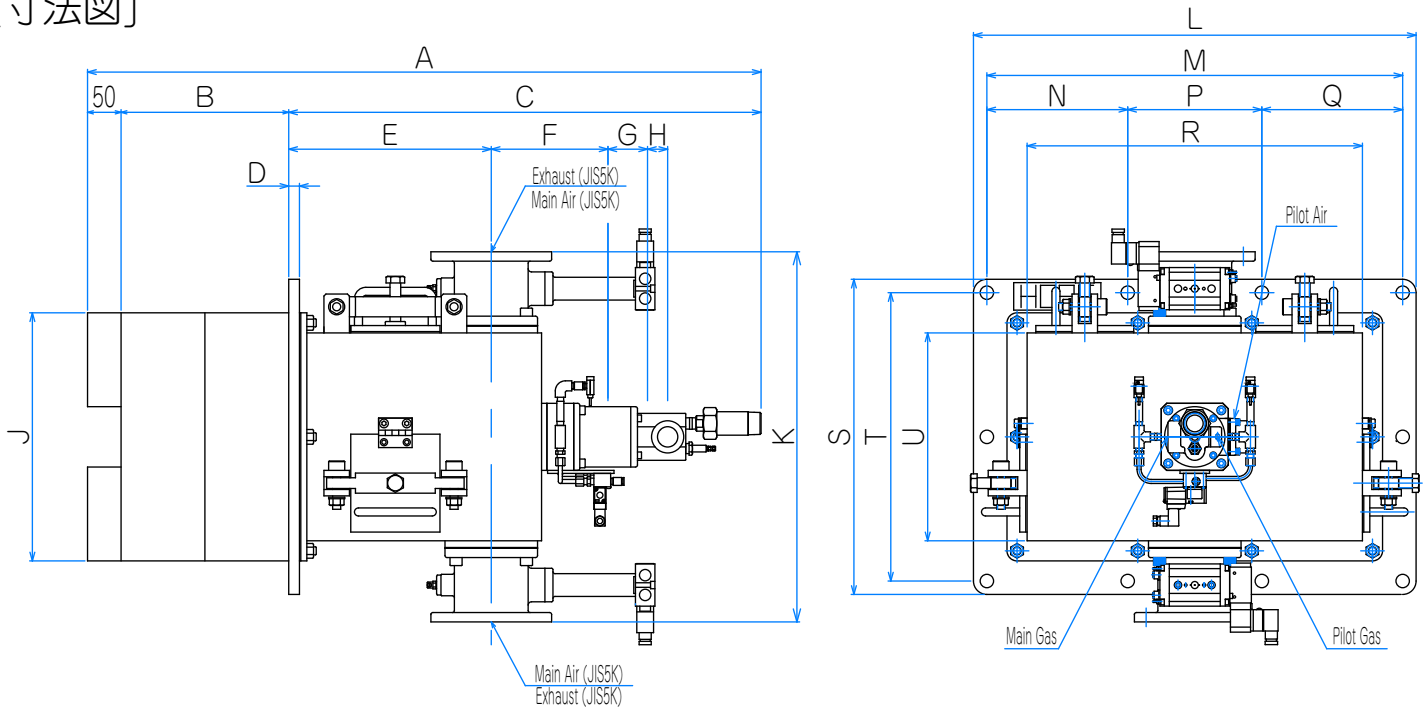


特長3 バーナー圧損が低いため排気ファンを必要としません

[フローシート]



[寸法図]



Type	A	B	C	D	E	F	G	H	J (縦×横)	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	Mass (kg)
CRU-10	1005	250	705	16	302	174	59	30	370×560	552	660	620	210	200	210	500	470	430	310	10-φ20	300
CRU-20	1100	300	750		341	180			500×700	682	800	760	250	260	250	600	600	560	400		500



YOKOIKIKAI KOSAKUSHO CO.,LTD.

・商品の仕様及び外観等は予告なく変更することがございます。
 ・商品のお問い合わせやカタログ請求等は弊社営業部までお申し付け下さい